

(別紙 1)

## 選挙公報掲載文原稿等及び候補者の胸像写真に係る留意事項について

### 1 提出方法について

選挙公報掲載文原稿及び胸像写真は、紙又は電子データで提出することができます。

紙で提出する場合は、県選管が用意する原稿ケースに入れて御持参ください。

電子データで提出する場合は、提出するデータを「CD-R」に格納した上で御持参ください。

※ USB メモリーは紛失・改ざん・ウイルス感染のおそれがあることから、「CD-R」での提出に御協力ください。

### 2 候補者の胸像写真に係る留意点

#### (1) 紙で提出する場合

ア 公示日前 6 か月以内に撮影したものであること。

イ サイズは**① 2 L サイズ又は② L サイズ（規格は下を参照）のどちらかに限ること。**

※ 選挙公報はモノクロで印刷されることから、カラー写真の場合は印象が変わる場合があります。このため、写真は可能な限りモノクロとすることをおすすめします。  
カラー写真を使用する場合は、提出前に、コピー等によりモノクロで印刷された場合の印象を確認するようにしてください。

なお、①②の規格であればどちらで提出しても違いはありません。

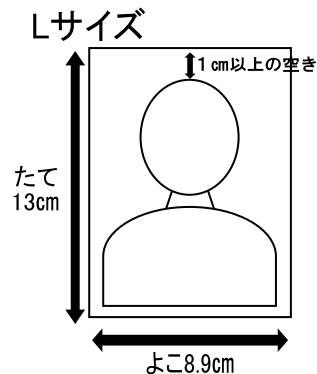
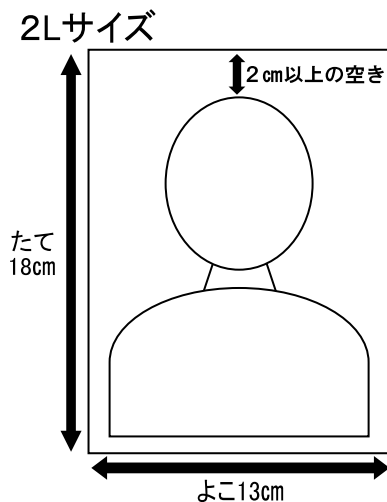
ウ **候補者の顔、両肩及び胸部が撮影され、無帽でかつ頭上に余白（2 L サイズは 2 cm 以上、L サイズは 1 cm 以上）があること。**

※ 顔だけを大きく写したものの、両肩が写っていないもの、頭上の余白が少ないものについては、印刷時に不自然なレイアウトとなることがあります。

エ 写真の裏面に、①候補者の氏名（通称可）、**②撮影年月日（公示日前 6 か月以内）**を記載すること。

※ 筆圧により写真の表面に凹凸が出ないよう、油性ペン等を用いて記載してください。また、**撮影年月日の記載漏れが多い**ので、必ず記載の上持参してください。

オ 写真は、選挙公報掲載文原稿に**貼り付けずに提出**すること。



(2) 電子データで提出する場合

ア 公示日前6か月以内に撮影したものであること。

※ 選挙公報はモノクロで印刷されることから、写真はグレースケールで貼りつけてください。カラーの場合、印刷した際に暗くなる可能性がありますので、カラーでないことを確認してください。

イ **候補者の顔、両肩及び胸部が撮影され、無帽でかつ頭上に余白（写真の長さの10%程度）があること。**

※ 顔だけを大きく写したもの、両肩が写っていないもの、頭上の余白が少ないものについては、印刷時に不自然なレイアウトとなることがあります。

ウ 写真データを格納したCD-Rに、①候補者の氏名（通称可）、②**撮影年月日**（公示日前6か月以内）を記載すること。

※ **撮影年月日の記載漏れが多い**ので、必ず記載の上持参してください。

エ 写真は、選挙公報掲載文原稿データの所定の箇所に**貼り付けて提出**すること。

### 3 選挙公報掲載文原稿について

(1) 紙で提出する場合

ア 原稿用紙の取扱い

掲載文は、県選管が交付する「選挙公報掲載文原稿用紙」（A3判）（以下「原稿用紙」という。）を必ず使用して作成ください。

選挙公報は提出された原稿をそのまま読み取って縮小印刷しますので、原稿用紙を汚損又は折損することのないよう、専用のプラスチックケースに入れて保管管理してください。

イ 掲載文の記載区画

原稿用紙は横長に使用し、掲載文は原稿用紙の青枠内に記載してください。青枠からはみ出た部分は印刷されませんので注意してください。

ウ 筆記具等

選挙公報は、モノクロ印刷となります。**掲載文は、黒色で記載してください。カラーの原稿は受け付けることができません。**

また、ボールペン等による手書きの掲載文は、選挙公報の印刷の際に不鮮明になる可能性があります。できる限りパーソナルコンピューター等の機器を用いて掲載文を作成し、青枠内にきれいに貼り付けてください。

## エ 原稿用紙の構成

原稿用紙は、記入欄（記載区画外）・写真欄・氏名欄・政見欄で構成されています。各欄の記載事項については、後述の内容を御確認ください。

※ 実際のサイズとは異なります

掲載文は、水色の枠を越えないようにしてください。

選挙公報掲載文原稿用紙

受付年月日	
受付番号	

写真掲載欄

●写真は横向きでください。  
●写真は2枚の貼像写真  
●写真は5cm×3cm（2枚サイズ1cm以上）のものを使用してください。

政見欄

氏名欄

衆議院小選挙区（第 区）選出議員選挙

候補者氏名

## (2) 電子データで提出する場合

### ア 原稿データの作成

- 県選管が交付する「原稿作成用ファイル」を必ず使用して、Adobe Illustrator（以下「イラストレーター」という。）のバージョンCS3、4、5、6により、原稿データを作成してください。

選挙公報掲載文には定められたサイズがあります。「原稿作成用ファイル」に従わずに原稿を作成した場合、定められた寸法を超過するケースも考えられますので御留意ください。

なお、「原稿作成用ファイル」に沿って原稿を作成した場合、実際の選挙公報の紙面とほぼ同じサイズとなります。

- 画像解像度について  
原寸でグレースケール 350dpi 又はモノクロ 2階調 1200dpi を推奨します。
- 原稿の色

選挙公報は、モノクロ印刷となります。掲載文は、黒色で作成してください。

**カラーで作成した場合は、グレースケール又はモノクロ2階調に変換してください。**  
**カラーの原稿は受け付けることができません。**

イ 提出するデータ等について

以下の(ア)～(ウ)を提出してください。

(ア) 原稿データのアウトライン処理を行う前の情報を保存したPDFファイル（PDF/X-4または、PDF/X 1-a形式に限る）。

(イ) 原稿データのアウトライン処理を行った後の情報を保存したPDFファイル（PDF/X-4または、PDF/X 1-a形式に限る）。

(ウ) 上記(イ)（アウトライン処理後のPDFファイル）を出力した紙原稿

a 原寸で出力したもの 3部

b A3判に拡大したもの 3部（うち1部は、別紙2の読み順付き原稿とすること）

※原稿データ（イラストレーターファイル）は提出不要です。

※CD-Rに格納するファイル名は、以下の内容が分かるようにしてください。

- ・「選挙区名」（半角数字）
- ・「候補者氏名」
- ・「アウトライン前／アウトライン後の区別」

（参考）第1区 選挙春秋候補の場合

内容	ファイル名
①PDF原稿（アウトライン前）	1区 選挙春秋（アウトライン前）
②PDF原稿（アウトライン後）	1区 選挙春秋（アウトライン後）

※不明な点は県選管にお問合せください。

ウ 「データ入稿用チェックリスト」について

データ提出時には、県選管が交付する「データ入稿用チェックリスト」に必要事項を記入し提出してください。

エ 「原稿作成用ファイル」の構成

「原稿作成用ファイル」は、写真欄・氏名欄・政見欄で構成されています。

各欄の記載事項については、後述の内容5～7を御確認ください。

#### 4 記入欄（記載区画外）の記載要領（紙で提出する場合のみ）

下記2箇所に次の要領で記載してください。

(1) 選挙名

「衆議院小選挙区（第○区）選出議員」と記入してください。

○の部分には、小選挙区の数字（漢数字又はアラビア数字）を記入してください。

(2) 候補者氏名

候補者届出書に記載された候補者の本名を記入してください（通称は不可）。

#### 5 写真欄について

- 写真欄には何も記載しないでください。写真は原稿用紙に貼り付けずに提出してください。

- 写真欄にはガイドラインが設定されています。ガイドラインの中心に顔が配置されるようにしてください。また、顔が小さくなりすぎないように写真を適宜拡大する等の調整をお願いします。

また、氏名欄には、ふりがな、年齢及び所属党派等を記載することもできますが、スローガンや政見等については記載できません。

- なお、文字の大きさは自由ですが、氏名欄からはみ出たり、文字が小さすぎて読みにくくならないよう御注意ください。

OK	OK	OK	NG	NG	NG	NG
			白抜き	影付き	囲み文字	網掛け
選挙 選挙党公認	選挙 せんきよ	選挙	選挙	選挙	選挙	選挙
春秋	春秋 しゅんじゅう	春秋	春秋	春秋	春秋	春秋
		(35歳)				

(2) 使用できる文字等

政見欄の記載は、縦書、横書のいずれでも構いません。

文字について、特に制限はありませんが、文字の書体やサイズによっては読みにくくなったり、**網掛けを使用した場合は色ムラが出る可能性**があります。

ふりがなは、氏名欄の候補者の氏名、政見欄の文章のいずれにも付すことができますが、政見欄の文章に付したふりがなは、印刷したときに文字が縮小され、読みにくくなる場合がありますので注意してください。

### (3) 図画等の面積制限について

政見欄に図及びイラストレーションの類を記載する場合は、政見欄全面積の概ね2分の1までしか使用できません。

**なお、写真は使用できません。**

また、紙で提出する場合は、原稿を実際の大きさ程度に縮小した際にどのように見えるか、確認するようにしてください（原稿を66%に縮小した大きさが、ほぼ実際の大きさになります。）。

## 8 音声読上対応データについて

県選管では、視覚に障がいのある選挙人が各候補者の政見及び政策を知る機会を確保するため、県選管が開設する衆議院議員総選挙の啓発ホームページに、選挙公報の「音声読上対応データ」を掲出することを予定しており、原稿を電子データで掲出する場合のPDFデータ（3（2）イ（ア）のデータ（アウトライン処理前のもの））は、「音声読上対応データ」としてホームページに掲出します。

※ 音声読上げソフトでの読上げに対応したものであり、どのパソコンでも音声が出るものではありません。

なお「7 政見欄」のうち、音声で読み上げるのはテキスト部分で、テキストでない部分（ロゴや絵文字、図、イラスト等）は読み上げませんので御注意ください。

※音声読上げに対応する範囲は、次の方法で確認ください。

①上記3（2）イ（ア）のPDFファイル（アウトライン処理「前」のもの）を開く

②「Ctrl」＋「A」を押す

以上の操作で、背景色が変わった（反転した）部分の文字が音声読上げ対象です。

※ 原稿を紙で提出される場合の「音声読上対応データ」については、次のとおり取り扱います。詳しくは、県選管と協議をお願いします。

別添「【音声読上対応データ】掲載文原稿用紙（イラストレータベースA4・原寸）」（以下「Word版データ」という。）にて作成ください。

Word版データで作成しPDF化した選挙公報の原稿は、印刷用原稿としては受付不可ですが、音声読上対応データとしては受付可能です。

Word版データの作成が困難な候補者・政党等については、当該「音声読上対応データ」は、「なし」となります。

## 9 職権による訂正について

上記の注意事項に違反する掲載文については、県選管が訂正を求め、候補者がこれに応じないときは、職権により訂正することがあります。